

2023年12月26日

横浜ゴムおよび「YOKOHAMAまごころ基金」が 母子生活支援施設「野菊荘」に寄付

横浜ゴム（株）の従業員による社会貢献基金「YOKOHAMAまごころ基金」は2023年12月、社会福祉法人宏量福祉会が運営する母子生活支援施設「野菊荘」（京都府京都市）へ活動支援金を寄付しました。横浜ゴムはマッチングギフト[※]として支援金と同額を寄付し、支援合計金額は60万円となります。

※従業員などが社会貢献を目的とした寄付や義援金を拠出した際に、企業がその寄付金に一定額、または同額を上乗せして寄付金を拠出する仕組み

母子生活支援施設は児童福祉法に定められた施設で、18歳未満の子どもを養育している母子家庭、または何らかの事情で離婚の届出ができないなどの母子家庭に準じる家庭の女性が子どもと一緒に利用できます。「野菊荘」では配偶者からの暴力など様々な事情を抱える母子世帯に居室を提供し、暮らしが安定し心や体がより健康になるよう様々な支援を行っています。今回の支援金は子どもたちの情操教育を目的とした課外活動の資金として使用されます。

「YOKOHAMAまごころ基金」は、寄付を希望する従業員が会員となり給与から毎月1口100円を天引きして積み立て、集まった資金を環境保全や人権擁護などに取り組むNPO、NGOなどへの資金援助や重大な災害への義援金として拠出することを目的に2016年5月に設立されました。

横浜ゴムグループは、2021年度から2023年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニース）のサステナビリティ経営において「未来への思いやり」をスローガンに掲げており、事業活動を通じた社会課題への貢献を持続的な企業価値向上に繋げていきます。

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：鎌田
TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552